

V

市内自転車駐車場2時間まで無料へ!!  
宅地開発の新設道路は無電柱化とすべき

自由民主党西東京市議団 稲垣 裕二(いながき ゆうじ)



**市内自転車駐車場2時間無料制**  
**問** これまで利用開始から2時間までの無料制導入を求めてきたが、検討結果は。  
**答** 10月より最初の2時間まで無料とし、一時利用料金を10時間100円とする。あわせて定期利用の料金を統一する。  
**意見** 新制度への移行の告知と駅周辺の放置自転車対策も願います。

**無電柱化について**  
**問** 都は、10月より宅地開発に伴う道路新設について、環状八号線の内側は原則無電柱化とすることとした。西東京市内においても、宅地開発の新設道路については原則無電柱化とすべきと考えるが、見解は。  
**答** 都は最終的には都内全域を目指すようである。動向を注視する。  
**問** 事業者は都の補助制度が利用

でき、負担が少なく済む。早急に進めるべきだが、市側にデメリットはあるのか。  
**答** 市としてどのような対応が可能か検討する。

**下野谷遺跡ガイダンス施設**  
**問** 遺跡公園の隣地又は超近接地に早急に設置をすべきである。見解は。  
**答** 早期に整備が必要と考える。設置に向けた検討を進める。



▲田無駅南口自転車駐車場

V

「田無」の西東京市だからこそ  
米作りを「自分事」とすべき

自由民主党西東京市議団 保谷 なおみ(ほうや なおみ)



**問** 介護ロボットやICTを活用した介護現場の生産性向上は急務だ。西東京市の現状をお聞きする。  
**答** 昨年度実施した介護事業者に対するアンケートでは、ICT機器や介護ロボットを利用しているとする回答が66.4%と3年前に比べて15ポイント以上高くなっており、ICT機器等の導入による生産性向上の取組は介護現場で進んでいるものと認識している。  
**意見** こういったテクノロジーは導入時に負担が一時的に増加する。余裕のない中小事業者へは行政の支援が必要だ。  
**問** 保育園に通う3歳から5歳の児童の給食費は有償だ。無償化するなら、幼稚園児分も含めて無償化すべきと考えるが、費用はいくらになるか。  
**答** 2億8千万円と試算している。

**意見** 全額市負担では市財政を圧迫する。  
**問** 公立小中学校における米作り学習の現状はどうなっているか。  
**答** 小学校は18校中12校で実施しているが、中学校での実施校はない。  
**意見** 「令和の米騒動」はまだ記憶に新しい。「田無」の西東京市だからこそ米作りを「自分事」とすべき。



▲田無小学校の米づくり

V

太陽光パネルについて

無所属 長井 秀和(ながい ひでかず)



**問** 太陽光パネルの設置状況と防災について伺う。緑被率算出で定義されている樹林地、草地、農地であったところが太陽光パネル設置により失われたのは西東京市内でいかにあるか。災害時の太陽光パネルの設置の影響についても伺う。火災発生時に太陽光パネルの蓄電池からの感電リスクを考えて、通常の消火活動に取り組みめないとの事例もある。太陽光パネル設置を前提とした防災に関して、西東京市としては考慮、改善はされているのか。  
**答** 西東京市における緑被率については、みどりの基本計画を策定する際に調査を行い、把握に努めているが、太陽光パネル施設の設置に起因する緑の減少はない。また、西東京消防署からは、電気が誘因となる火災の場合は二次火災の危険が大き

く、太陽光パネルに対する消火活動について注意が必要となると伺っている。消防団による消火活動の際にも危険が生じないよう、消防団幹部会議にて西東京消防署から説明いただくなど、注意喚起に取り組んでいる。



V

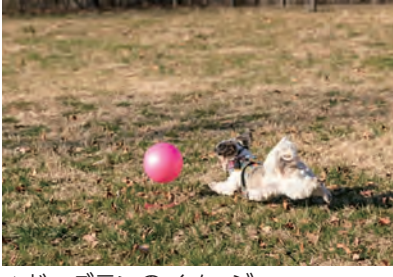
流行感染症、市内配布ごみ収集チラシ、  
シティプロモーション、ドッグランについて

自由民主党西東京市議団 小林 たつや(こばやし たつや)



**問** 現在流行中の感染症に対しての市の認識を伺う。  
**答** 新型コロナは微増、インフルエンザは落ち着いている。「謎風邪」は認識している。麻疹は30代までの患者が9割を占め、通常より約10倍多い。  
**意見** 医師会と連携し、予防接種体制や情報提供を進めてほしい。  
**問** 市内で散見されるリフォームやごみ収集のチラシについて伺う。  
**答** 市では、エアコンとLED照明の一部助成は行っている。廃棄物の回収は市の許可が必要。チラシにあるような業者に渡さず市へ相談されたい。  
**意見** 無料廃棄物を積んだ後で料金請求される場合もあり、注意喚起を!  
**問** ドッグラン建設について伺う。  
**答** 新指定管理者と団体が相談を行う予定。今後も自主事業を考えてい

ると伺っている。  
**意見** そろそろ常設のドッグランをいこいの森に開設せよ。  
**問** シティプロモーションの考えは。  
**答** 愛着や誇りを育て、ここに住みたい、訪れたいという街を目指す。  
**意見** シネマクラブ等の皆様の協力を得、映画祭の優勝監督などに賞金を出し、市民参加で市のプロモーションビデオを作成するべきだ!



▲ドッグランのイメージ

V

利用者ニーズに合わせた相談体制の拡充を  
障がい福祉施策をまちづくりの視点で推進

西東京市議会公明党 田代 伸之(たしろ のぶゆき)



**問** 仕事や子育てなど、様々な事情により来庁が困難な方の相談に対応するためオンライン相談体制の拡充を求めてきた。検討状況を伺う。  
**答** オンライン相談は、市民の方に様々な利便性を提供できるものと考え。今年度のBPRの取組も踏まえ、推進に努める。  
**問** 5歳児健康診査導入を目指す上で、乳幼児期から就学期へ切れ目ない支援のためのフォローアップ体制の構築が重要と考える。教育委員会との連携も含め、方向性を伺う。  
**答** 児童発達支援センターを中心に、関係分野、関係機関と連携、教育委員会との意見交換を進め、フォローアップ体制の構築を目指す。  
**問** 若者への住居費等の支援について、今年度開催される「若者会議\*」の中で検討し、その提案を事業に反

映すべきと考える。見解を伺う。  
**答** 若者会議からの意見や提案を基に、庁内検討・協議を進める。

**次期障害福祉計画・  
障害児福祉計画策定に向けて**  
**意見** 障がい福祉施策は、障がいのある方やご家族だけが支え合うのではなく、まち全体で支え合う、まちづくりの視点で推進すべき。その理念を反映することを求める。



▲児童発達支援センターイメージキャラクター「ひいらぎちゃん」

V

旧ひばり中跡地「避難広場」の位置づけを!  
駅前喫煙所設置と併せて「条例制定」を!!

西東京市議会公明党 八矢 好美(はちや よしみ)



**旧ひばりが丘中学校跡地**  
**問** 更地になって4年が経過した。以前の答弁より、更地でも相当な維持費となっている。見解は。  
**答** 学校用地として、スケジュールが後ろ倒しになる。暫定活用について、公民連携事業の実施の可能性を、改めて調査・検討する。  
**意見** さらに時間を要してしまう。改めて方針を示していただきたい。  
**問** 緊急時の「避難広場」として開放していただきたい。見解は。  
**答** 避難広場の活用を検討する。

**喫煙対策**  
**問** 道路・公園・駅周辺でタバコの吸い殻のポイ捨てが見受けられる。市要綱は公共場所と防止地区での啓発にとどまり、他地域では市民が注意する根拠がない。市は喫煙者・非喫煙者の共存社会として、駅前コン

テナ型喫煙所の設置を予定しているが、市内全域のマナー徹底のため「条例制定」する必要がある。見解は。  
**答** 多摩地区の条例制定自治体のうち、多くが喫煙所を設置している。  
**問** 罰則を設けている市の数は。  
**答** 26市中15市である。  
**意見** 喫煙所設置と併せて「条例制定」を!罰則は、市民ボランティアの意見を聞き、市が見解を示すこと。



▲旧ひばりが丘中学校跡地

\*若者会議 若者が市政に参画するための仕組みなどを検討する会議。